

市町村名		豊見城市					
平成29年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-①	文化観光創出事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-エ	
担当部課名	経済建設部 公園緑地課	事業実施(予定)年度	平成24年度～令和3年度		沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備	
事業内容	H25年度策定の「豊見城城址跡地利用計画」を踏まえ、豊見城城址及びその周辺について、観光資源として活用するため、用地を取得し必要な施設等の設計や整備を実施する。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和4年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> その他(公有財産購入費、補償費)						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			H28年度	H28年度(繰越)	H29年度	H29年度(繰越)	H30年度
	予算の状況	(a) 当初予算額	529,761	0	557,609	0	
		(b) 予算現額	832,936	0	557,609	0	
		(c) 増減額(b-a)	303,175	0	0	0	
		(d) 繰越額	-	91,048	-	378,676	
	A. 計(b+d)		832,936	91,048	557,609	378,676	
	B. 執行済額		741,888	69,349	178,933	351,644	
	うち交付金充当額		593,510	55,479	143,146	281,315	
	次年度繰越額		91,048	0	378,676	0	
	執行率(%) (B/A)		89.1%	76.2%	32.1%	92.9%	
予算の状況の説明		工事予定の用地について、地権者との用地取得と物件補償の交渉に不測の日数を要し、平成29年度内では土地引渡しが困難となった。それに伴い斜面地ゾーン落石防護対策などの工事について平成29年度内の完了が困難となり、繰越した。平成29年度繰越予算額378,676千円の内、委託費24,163千円、工事費129,923千円、公有財産購入費162,396千円、補償費35,162千円を執行した。					
活動目標(指標)及び達成状況	H29活動目標(指標)		達成状況				
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
	・事業用地の取得(約10,000㎡)と物件補償 ・斜面緑地ゾーン落石防護対策整備	目標	()	()	()	(用地取得・補償 法面対策工事)	
		実績				用地取得・補償 法面対策工事	
	・駐車場(西側・東側)施設等の実施設計 ・ガイダンス施設の規模や内容等の確定	目標	()	()	()	(駐車場詳細設計、ガイダンス施設等・基本計画・基本設計)	
		実績				駐車場詳細設計、ガイダンス施設等基本計画・基本設計	
達成状況説明	・用地取得及び物件補償の交渉に不測の日数を要し、平成29年度内では土地引渡しが困難となり、予定していた委託業務、工事、用地取得、物件補償の一部を平成29年度繰越で対応する事となった。 ・平成29年度は駐車場詳細設計委託業務、法面対策工事に係る価格調査業務、ガイダンス施設等・基本計画・基本設計委託業務、用地補償技術支援業務、用地取得8筆、物件補償1筆を実施し、完了した。 ・前述の用地取得及び物件補償の遅れに伴い、平成29年度に予定していた現場技術業務、磁気探査委託業務、地積測量図作成委託業務、法面対策工事、駐車場整備工事、用地取得10筆、物件補償9筆を平成29年度繰越で実施し、完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H29成果目標(指標)		基準値(年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標値(令和4年度)
	・事業用地全体の約80%確保 ・斜面緑地ゾーン対策工事完了 ・駐車場(西側・東側)実施設計完了 ・ガイダンス施設の基本設計完了	目標	()	()	()	(設計、工事、用地購入補償の実施)	()
		実績				設計、工事、用地購入補償の実施	
	【R4成果目標】文化観光創出事業の施設利用者数		目標	()	()	()	(2万人)
			実績				
	進捗状況説明	・全体取得予定面積のうち累計で約83%取得した。 ・一部区間において法面対策を整備済み。引き続き関係機関との調整を踏まえ、未整備区間の園路や法面対策等の整備予定。 ・駐車場詳細設計、ガイダンス施設等・基本計画・基本設計を実施済み。 ・R4成果目標(中間目標)については、県内グスクの年間利用者を参考に施設条件などを考慮した結果、供用開始5年間において、本事業により整備した施設の利用者10万人(単年あたり2万人)を目標値とした。利活用の促進に向けて県事業等で整備する施設との連携を図っていく。					

推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)		改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<ul style="list-style-type: none"> ・事業用地の取得に際し、地権者との調整(土地購入の内諾、契約等)に時間を要した。 ・沖縄県の施設である沖縄空手会館(平成28年度供用開始)及び(仮)工芸の杜(令和3年度供用開始予定)に係る周辺施設整備(駐車場、園路、給排水設備等)を早期に行う必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業用地の取得に際しては、地権者の理解を得ながら粘り強く説明を行う必要がある。 ・沖縄県の施設である沖縄空手会館(平成28年度供用開始)及び(仮)工芸の杜(令和3年度供用開始予定)は、本事業の施設整備と施設整備(上下水道・用水路整備等)と関連している。特に(仮)工芸の杜の供用開始に合わせて事業推進が図られるよう周辺施設整備(駐車場、園路、給排水設備等)を早期に取り組む。

今後の取り組み方針

- ・取得した用地については、今後の発掘調査を含め園路及び雨水排水施設等の施設整備を行うと伴に適切な管理運営に努める。
- ・残りの事業用地についても早期取得に努める。
- ・当事業と一体的な沖縄県(沖縄空手会館及び工芸の杜(仮称))との連携を図って周辺施設を整備し、また、市民に愛される豊見城グスク整備を実施していく。
- ・豊見城城址及びその周辺については、都市圏に残された貴重な緑地を有し、歴史文化資源が多く分布する特色を持ち合わせていることから、平成25年度に「豊見城城址跡地利用基本計画」を策定した。また、当計画地は、那覇空港に近く、観光客にとって旅行の初め・終わりどちらにも訪れることができる好立地であり、豊見城グスクや空手・工芸といった伝統文化が集積されることも踏まえると、集客ポテンシャルが高く、互いの相乗効果も期待できる。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

		総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
		530,577	530,577	424,461	106,116	0
豊見城市 530,577千円	委託料 53,340千円	(株)東陽エンジニアリング 17,712千円(平成29年度当年) 147千円(平成29年度当年)		【平成29年度当年】 ・豊見城城址駐車場等詳細設計委託業務 ・豊見城城址法面対策工事(仮称)に係る価格調査業務		
		19,628千円(平成29年度繰越) 2,695千円(平成29年度繰越)		【平成29年度繰越】 ・豊見城城址現場技術業務 ・豊見城城址磁気探査委託業務(その2)		
		(有)みき建築設計 7,430千円(平成29年度当年)		・豊見城城址ガイダンス施設等・基本計画・基本設計委託業務		
		(有)鑑定ソリュート沖縄 3,888千円(平成29年度当年)		・豊見城城址用地補償技術支援業務		
	工事請負費 155,886千円	公益社団法人 沖縄県公共嘱託登記士地家屋調査士協会 1,840千円(平成29年度繰越)		・豊見城城址跡地地積図作成委託業務		
		(有)新八土建 25,963千円(平成29年度当年) 59,643千円(平成29年度繰越)		・豊見城城址法面対策工事		
	用地購入費 276,855千円	(株)リュウロード 70,280千円(平成29年度繰越)		・豊見城城址駐車場整備工事(1工区)		
		地権者 114,459千円(平成29年度当年) 162,396千円(平成29年度繰越)		・事業用地 8筆(平成29年度当年) ・事業用地10筆(平成29年度繰越)		
	補償金 44,496千円	地権者 9,334千円(平成29年度当年) 35,162千円(平成29年度繰越)		・事業用地 1筆(平成29年度当年) ・事業用地 9筆(平成29年度繰越)		

資金の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託の業者選定は、本市指名委員会で選定した業者を指名競争入札により実施しており、妥当であったと考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算は、設計業務等積算基準書、工事標準積算基準書などより算定していることから、予算規模は事業内容と見合っていると考える。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目、使途については、事業目的の観点から、額の確定時において支出等に関する書類により確認、適性であった。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		豊見城市					
平成29年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	8-①	低炭素社会構築事業(都市公園省エネ設備導入促進事業)			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(3)-ウ	
担当部署	経済建設部 公園緑地課	事業実施(予定)年度	平成29年度	沖縄振興基本方針該当箇所	低炭素都市づくりの推進		
事業内容	公園内の照明を環境負荷の少ないLED照明に切り替え、温室効果ガスの排出の抑制を図る。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(H30年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			H29年度	H29年度(繰越)	H30年度	R1年度	R2年度
	予算の状況	(a)当初予算額	45,972	-			
		(b)予算現額	45,972	-			
		(c)増減額(b-a)	0	-			
		(d)繰越額	-	42,041			
	A. 計(b+d)		45,972	42,041			
	B. 執行済額		3,931	35,165			
	うち交付金充当額		3,144	28,132			
	次年度繰越額		42,041	-			
	執行率(%) (B/A)		8.6%	83.6%			
予算の状況の説明		・工事を発注するにあたり、資材価格を決定するため、資材価格特別調査を行っているが、調査機関が繁忙期であるために不測の日数を要し、工事の発注時期が遅れ、年度内での完了が困難となったため、繰越した。 ・H29年度に豊見城総合公園電気設備工事に係る前払い3,931千円、H30年度に同工事に係る5,897千円、豊崎海浜公園電気設備工事に係る29,268千円を執行した。2件の工事ともにH30年6月に完了。					
活動目標(指標)及び達成状況	H29活動目標(指標)		達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
	豊見城市内都市公園の豊崎海浜公園及び豊見城総合公園に設置されている照明灯146基をLED照明へ取り替え工事を行う。	目標	(LED照明取替工事の実施)	()	()	()	
		実績	LED照明取替工事の実施				
		目標	()	()	()	()	
		実績					
達成状況説明	平成30年1月5日に交付決定があり、平成30年3月6日に工事発注し、平成30年6月29日に豊崎海浜公園及び豊見城総合公園のLED照明取替工事が完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H29成果目標(指標)		基準値(年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値(H30年度)
	豊崎海浜公園及び豊見城総合公園内照明灯のLED照明への取り換え完了	目標	()	(LED照明取替工事の完了)	()	()	()
		実績		LED照明取替工事の完了			
	【H30成果目標】豊崎海浜公園及び豊見城総合公園のCO2削減	目標	()	()	()	()	(年間約24,100kg)
		実績					(年間約24,400kg)
	進捗状況説明	・平成30年3月に工事発注を行い、平成30年6月に豊崎海浜公園及び豊見城総合公園のLED照明取替工事を完了した。 ・平成30年度は全ての照明灯をLED照明に取替えたことにより、年間約24,400kgのCO2削減を達成することができた。					

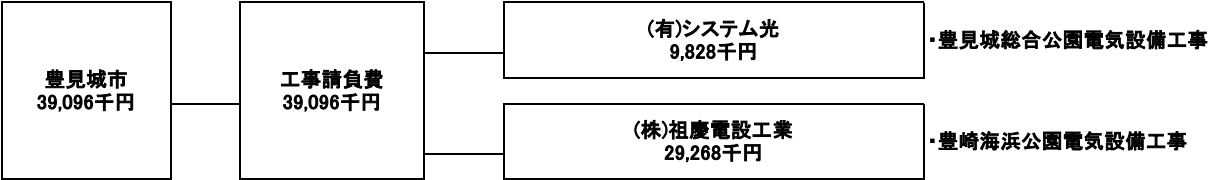
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・既設照明の照度分布と取替するLED照明の照度分布が同等以上の範囲となるようLED照明の選定に留意した。 ・照明の色(白色や昼色など)についても対象となる公園や緑地との調和を考慮し検討した。 ・取替工事について指定管理者との調整を行い、公園利用者に迷惑が掛からないよう留意した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園内での照明取替作業は、園路や駐車場などの一部に立入制限を設けなければならない。そのため、指定管理者との事前調整による公園利用者への周知徹底が必要である。

今後の取り組み方針

今後もCO2排出量の抑制に取り組むべく、今回取替工事を実施した2公園以外で本市の管理する公園及び緑地に設置されている防犯灯等を環境負荷の少ないLED照明への切り替えを検討する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
39,096	39,096	31,276	7,820	0



資金の流 れ、費 目・ 点 検 評 価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模は事業内容に見合った適正な規模であったと考えている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	